

**製品名: サイトケラチン 8 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80693**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	54kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Cytokeratin 8
別名	CK8; CYK8; K2C8; KRT8
遺伝子 ID	3856.0
SwissProt ID	P05787
免疫原	大腸菌で発現したヒトサイトケラチン (aa391-483) の精製された組み換え断片。

**背景**

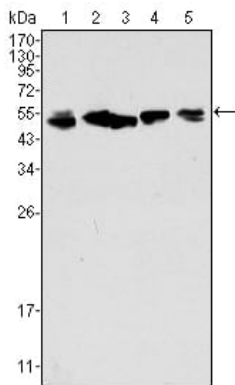
サイトケラチン 8 は、CK8、KRT8、K8 とも呼ばれます。Entrez Protein NP\_002264。タイプ II ケラチンファミリーに属します。タイプ I およびタイプ II ケラチンはヘテロ重合して、上皮細胞の細胞質内で中間径フィラメントを形成します。通常、単純な単層上皮細胞

胞では、ケラチン 18 と二量体を形成して中間径フィラメントを形成します。このタンパク質は、細胞構造の完全性を維持する役割を果たすほか、シグナル伝達や細胞分化にも関与しています。この遺伝子の変異は、原因不明の肝硬変を引き起こします。

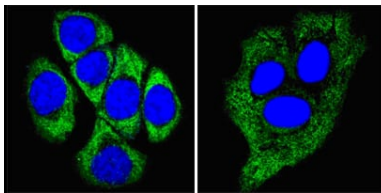
## 研究分野

-

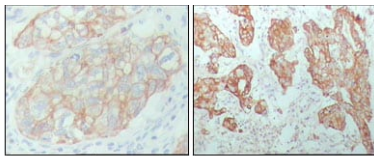
## 画像データ



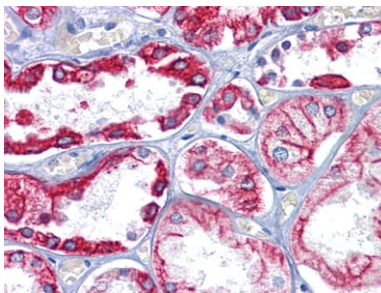
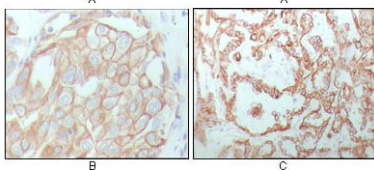
A549 (1)、HeLa (2)、MCF-7 (3)、A431 (4)、および HepG2 (5) 細胞溶解物に対する CK8 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CK8 マウス mAb (緑) を用いたメタノール固定 ECA109 細胞 (左) と HepG2 細胞 (右) の共焦点免疫蛍光染色。細胞質局在を示す。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



パラフィン包埋ヒト乳がん (A)、肺がん (B)、卵巣がん組織 (C) の免疫組織化学分析。CK8 マウス mAb を使用した DAB 染色による膜および細胞質の局在を示しています。



CK8 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析